

■筒井順慶 武将。大和屈指の武士となり、山崎の戦に際して、後に嘲笑語“洞ヶ峠”となる才覚を示したが、早世した。

つついじゅんけい

ザビエル来日1549＝ 大和国の戦国大名筒井城主順昭の子に生まれ、
大内布教許可1550＝ 1歳：_父が死去、興福寺衆徒の棟梁的地位たる官符衆徒を継いで、

..... 1558＝ 9歳：

大友府内開港1559＝10歳：松永久秀・久通父子の軍が大和に進出して以降、在地勢力の先頭に立ちこれと戦うなど、
桶狭間の戦・1560＝11歳：

_大和において屈指の武士となり、

_奈良南郊を前線として小規模な戦闘を繰り返したが、

将軍義輝自刃1565＝16歳：_本拠筒井を失うなど、総じて不利であった。

..... 1566＝17歳：得度して陽舜房順慶と称する。

岐阜楽市楽座1567＝18歳：

織田信長入京1568＝19歳：

室町幕府滅亡1573＝24歳：

長島一揆鎮圧1574＝25歳：_この頃から織田信長に近づき、信長と久秀の間が不和となるにしたがって大和における立場を逆転。

安土城築城・1576＝27歳：

安土楽市楽座1577＝28歳：*松永父子は大和信貴山城に織田信忠らと戦い敗死。この前後に数度、信長より大和を管領すべきことが命じられている。

石山合戦終・1580＝31歳：大和郡山城に移る。明智光秀との結びつきはこのころより始まる。

本能寺の変・1582＝33歳：*山崎の戦に際しては、動揺しつつも結局豊臣秀吉にくみする。このとき洞ヶ峠にて彼が形勢をうかがったというのは後世の潤色。以後秀吉に仕えて大和の支配権を安堵されたが、

長久手の戦・1584＝35歳：_病没した。